

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和6年2月9日  
住 所 埼玉県志木市下宗岡2-18-20  
県内企業等の名称 大村商事株式会社  
代表者役職氏名 代表取締役 大村 相哲

大村商事株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は廃棄物の収集運搬およびリサイクルを行う業者として、エコアクション21の環境方針・基本理念に基づいた「赤とんぼが棲めるきれいなまちづくり」をモットーに、環境問題を身近な問題として自覚し、地域環境の美化・保全と地域コミュニティー工場に全力で取り組む。  
具体的には、3R(リデュース・リユース・リサイクル)等の普及・促進を持続的に行い、近隣地域の環境負荷を軽減することにより、足元から地球規模の環境問題に対してとSDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブ等による燃料(軽油・ガソリン)使用量、二酸化炭素排出量の削減を図る。 <(現状値)2023年の数値> (売上高 原単位として) 燃料:226ℓ/百万円 Co2:670kg/百万円	<2030年に向けた指標> 20%削減(燃料:175ℓ/百万円、Co2:527kg/百万円) <取組開始3年後に向けた指標> 15%削減(燃料:219ℓ/百万円、Co2:659kg/百万円)
社会	農産物の地産地消に貢献するため、当社でリサイクルされた食品バイオマス肥料の利用者(一般市民および農家)数増加を図る。 <(現状値)2023年の数値> 一般市民:618件 農家:200件	<2030年に向けた指標> 一般市民:900件 農家:350件 <取組開始3年後に向けた指標> 一般市民:700件 農家:300件
経済	生前整理を中心とした不用品回収事業や古物買取事業を拡大し、孤独死や空き家問題の軽減、断捨離文化の推進を図る。 <(現状値)2023年の数値> 1か月あたり平均件数:194件	<2030年に向けた指標> 1か月あたり平均件数:250件 <取組開始3年後に向けた指標> 1か月あたり平均件数:200件

### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。